



2020年3月27日

各 位

会社名 株式会社スズケン
代表者名 代表取締役社長 宮田 浩美
(コード番号 9987 東証・名証第1部、札証)
問合せ先 取締役副社長執行役員
コーポレート本部長 浅野 茂
(TEL. 052-961-2331)

国内スペシャリティ市場新規参入 日本セルヴィエ株式会社の腫瘍がん治療薬 「オニバイド®点滴静注 43mg」 スズケングループによる一社流通受託のお知らせ

当社の連結対象子会社である株式会社エス・ディ・コラボ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：副島秀継、以下エス・ディ・コラボ）は、日本セルヴィエ株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役：エリック・デラージュ、以下日本セルヴィエ）が開発した抗悪性腫瘍剤「オニバイド®点滴静注 43mg（以下「オニバイド点滴静注」）」（一般名：イリノテカン塩酸塩水和物）について、日本国内でのメーカー物流から卸流通までの一社流通を受託することで、日本セルヴィエと合意いたしました。日本セルヴィエは、2020年3月25日に「がん化学療法後に増悪した治療切除不能な肺癌」を効能・効果として、「オニバイド点滴静注」の製造販売承認を日本国内で取得しています。

1. 受託の背景

今回の受託に至った背景には、エス・ディ・コラボのメーカー物流およびスペシャリティ医薬品流通の実績と国内新規参入メーカーの受託実績、そして、スズケングループの物流サービスと機能を日本セルヴィエに評価していただいたという経緯があります。

「オニバイド点滴静注」のメーカー物流から卸流通までをスズケングループが一手に担うことで、国内流通在庫の偏在を最少化し、適切な温度帯での保管・輸配送と安定供給を実現します。

メーカー物流は、メーカー物流センターでの保管・管理を株式会社エス・ディ・ロジ*1が担います。また、メーカー物流センターから卸物流センターまでの輸配送を、中央運輸株式会社*2を中心とした医薬品共同配送ネットワークが担います。卸流通については、スズケングループの医薬品卸7社が担います。

スズケングループは、今後もスペシャリティ医薬品流通において、国内への新規参入や新製品の上市を目指す製薬企業のご要望にお応えしてまいります。また、新薬を待ち望む患者さまに確実に医薬品をお届けできるよう流通基盤の強化に努め、日本の医療に貢献いたします。

*1・2 株式会社エス・ディ・ロジと中央運輸株式会社はいずれもスズケンの連結対象子会社です。

2. 「オニバイド点滴静注」の受託業務

- (1) メーカー物流業務
- (2) 卸流通業務

3. 受託業務開始

2020年5月下旬

4. 日本セルヴィエ株式会社について

日本セルヴィエは、フランスに本社を置くセルヴィエ社の日本支社として1981年10月に設立されました。

セルヴィエは非営利財団が運営する国際的な製薬会社であり、149カ国に拠点をもち、2019年の売上は46億ユーロ、従業員数は2万2千人です。世界中で毎日1億人以上の患者さまがセルヴィエの医薬品による治療を受けています。セルヴィエは長期経営戦略の一つとしてがん領域のキープレイヤーとなることを掲げています。同領域では消化器がん、肺がんを含む固形がん、白血病やリンパ腫を対象とする12の化合物を開発中です。これらの開発は世界中のパートナーとの提携を通じて行われており、細胞傷害、アポトーシス、免疫療法などさまざまなアプローチで革新的な薬剤を患者さまに届けていきたいと考えております。

日本セルヴィエ (<https://www.nihonservier.co.jp/>) の詳細はウェブサイトをご覧ください。

5. 「オニバイド点滴静注」(一般名:イリノテカン塩酸塩水和物)について

「オニバイド点滴静注」は、「がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な膵癌」を効能・効果とする医薬品です。「オニバイド点滴静注」は、イリノテカンを医薬品有効成分としてリポソームに封入した製剤で、現在世界17カ国以上で販売されています。

なお、本件に伴う業績への影響は、詳細が確定し、適時開示の必要性が生じた場合に速やかに開示いたします。

以 上